



アイ・オー・データ新事業発表会
於 UDX

ORCA: Online Receipt Computer Advantage

医療DXとORCAについて

2024年6月19日
日本医師会ORCA管理機構（株）
取締役副社長 上野智明

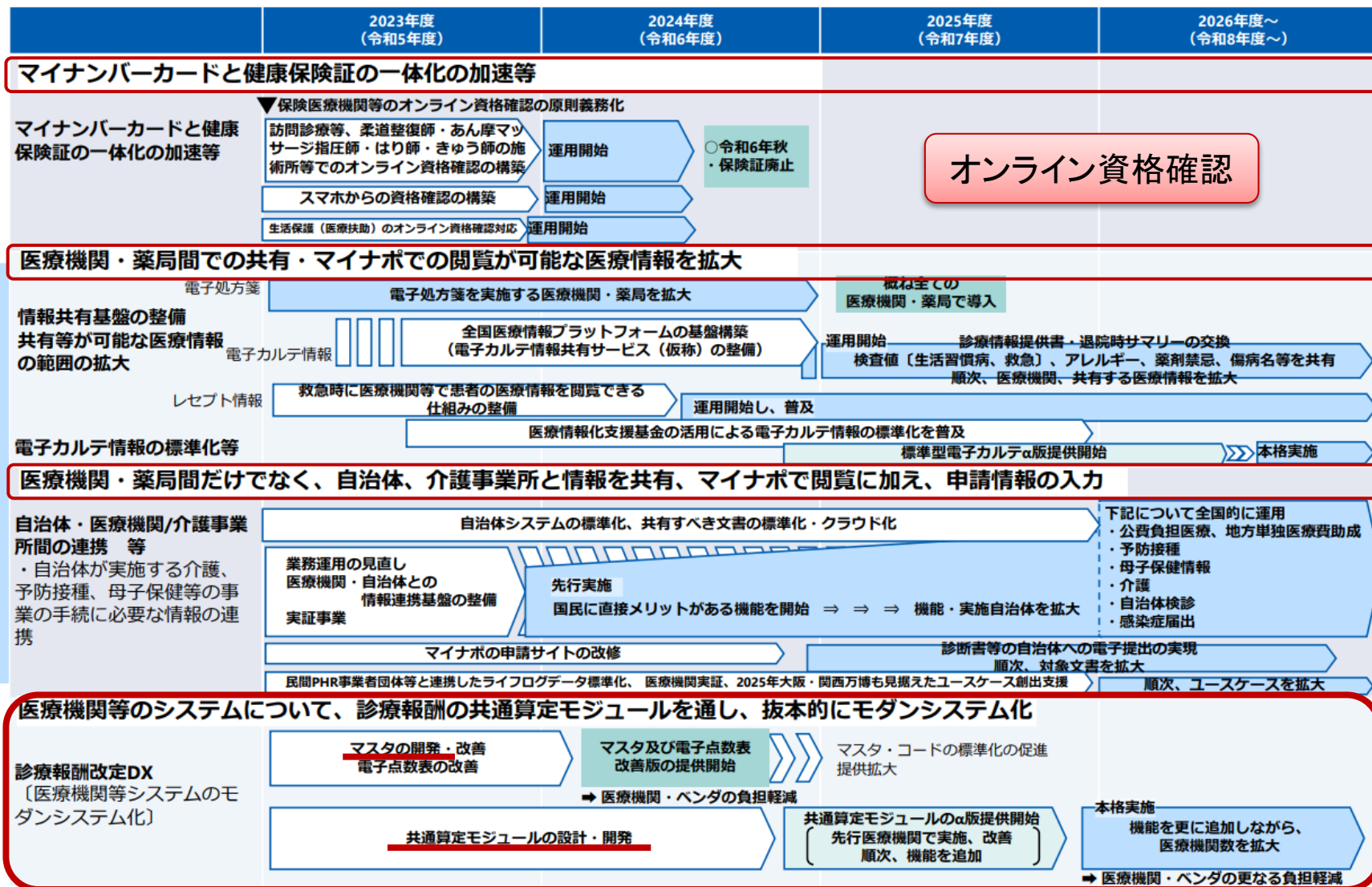


日本医師会ORCA管理機構

医療DXの推進に関する工程表〔全体像〕

令和5年6月2日
医療DX推進本部決定

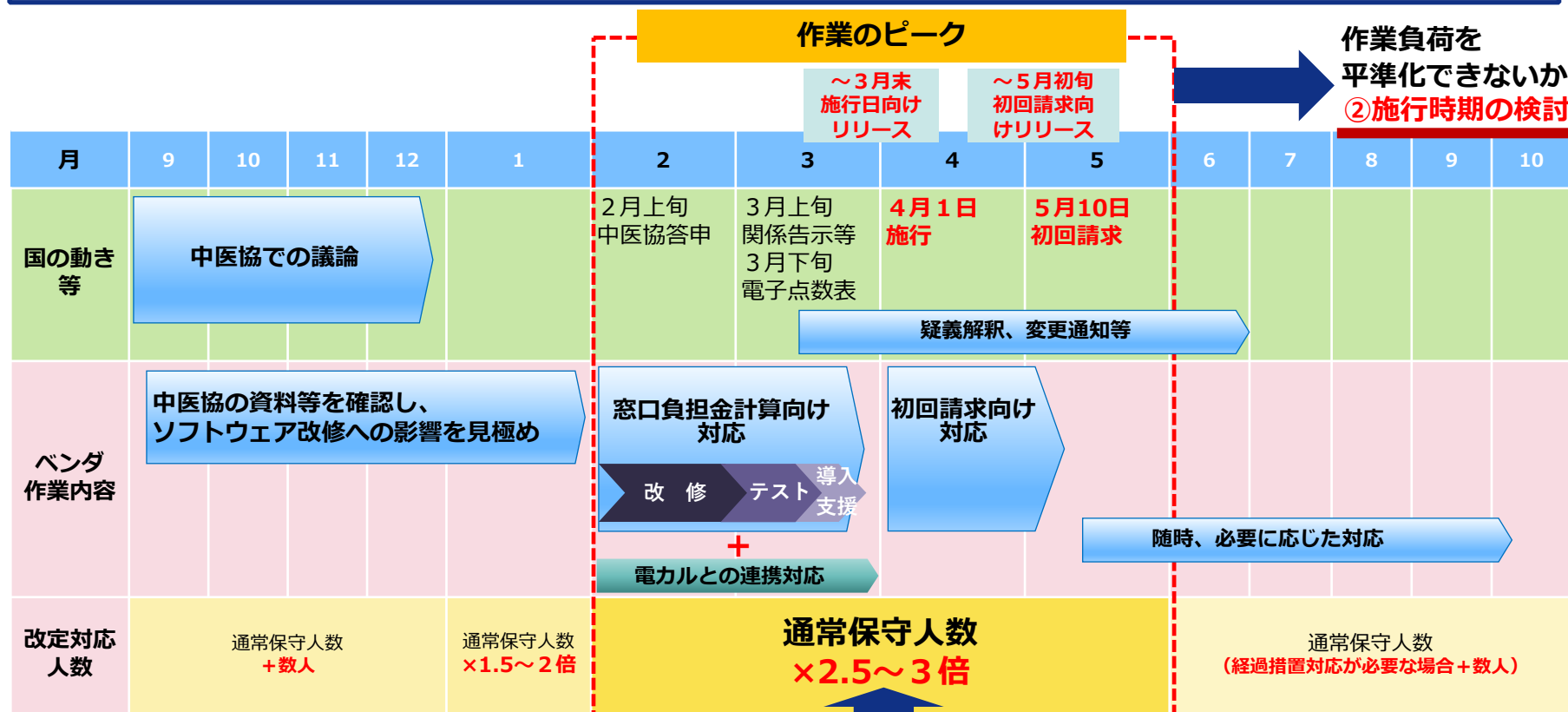
全国医療情報プラットフォームの構築



診療報酬改定への対応状況（現状と課題）

第1回医療DX推進本部幹事会
(令和4年11月24日) 資料

- ・現状、ベンダや医療機関等においては、診療報酬改定に短期間で集中的に対応するため、大きな業務負担が生じている。
 - 改定施行日（4/1）からの患者負担金の計算に間に合うように、ソフトウェアを改修する必要がある
 - ※ 3月に支払基金から電子点数表が示されてはいるものの、その段階では既にソフトウェア改修作業の大半は終了している
 - ソフトウェアのリリース後も、4月診療分レセプトの初回請求（5/10）までに、国の解釈通知等について更に対応が必要



各ベンダがそれぞれ行っている作業を1つにまとめられないか

①診療報酬算定・患者の窓口負担金計算を行うための全国統一の共通的な電子計算プログラム＝共通算定モジュールの開発

【技術的対話による企画競争の公表】

令和6年1月31日

調達方法	技術的対話による企画競争
調達件名	<u>診療報酬改定 DX おける共通算定モジュール設計・開発及び運用・保守業務一式</u>
契約予定事業者	フューチャーアーキテクト株式会社（代表企業）、日本医師会 ORCA 管理機構株式会社
調達部署	社会保険診療報酬支払基金 審査支払システム共同開発準備室
公告日	令和5年9月26日
説明会	令和5年10月2日
企画提案書提出日	令和5年10月26日（契約予定事業者からの提出日）
1次審査期間	令和5年10月26日～令和5年11月7日（11日間）
技術的対話期間	令和5年11月17日～令和5年12月26日（40日間）
改善提案書提出日	令和6年1月16日（契約予定事業者からの提出日）
最終決定日	令和6年1月31日
仕様書確定版提示日	令和6年1月31日（契約予定事業者への提示日）
契約日（予定日）	令和6年3月5日頃

《最終結果》

対話対象者の選定（事前審査）	提案書の提出事業者 2社（合格2社）
対話後の改善提案書の審査結果	フューチャーアーキテクト株式会社（代表企業）、日本医師会 ORCA 管理機構株式会社 総合点 3,661点 優先交渉権者 B社 総合点 3,325点 交渉権者
最終の技術的対話	優先交渉者であるフューチャーアーキテクト株式会社（代表企業）、日本医師会 ORCA 管理機構株式会社と最終の交渉等の結果、合意ができたため、契約予定事業者とする。

随意契約に関する公示

次のとおり随意契約について公示します。

令和6年2月14日

契約責任者 社会保険診療報酬支払基金
理事長 神田 裕二

◎調達機関番号 233 ◎所在地番号 13

1 調達内容

(1) 品目分類番号 71、27

(2) 調達案件及び数量 診療報酬改定DXにおける共通算定モジュール設計・開発及び運用・保守業務一式

2 随意契約予定日 令和6年3月5日

3 随意契約によることとする「政府調達に関する協定」の規定上の理由 b「排他的権利の保護」

4 随意契約を予定している相手方の名称

① フューチャーアーキテクト株式会社

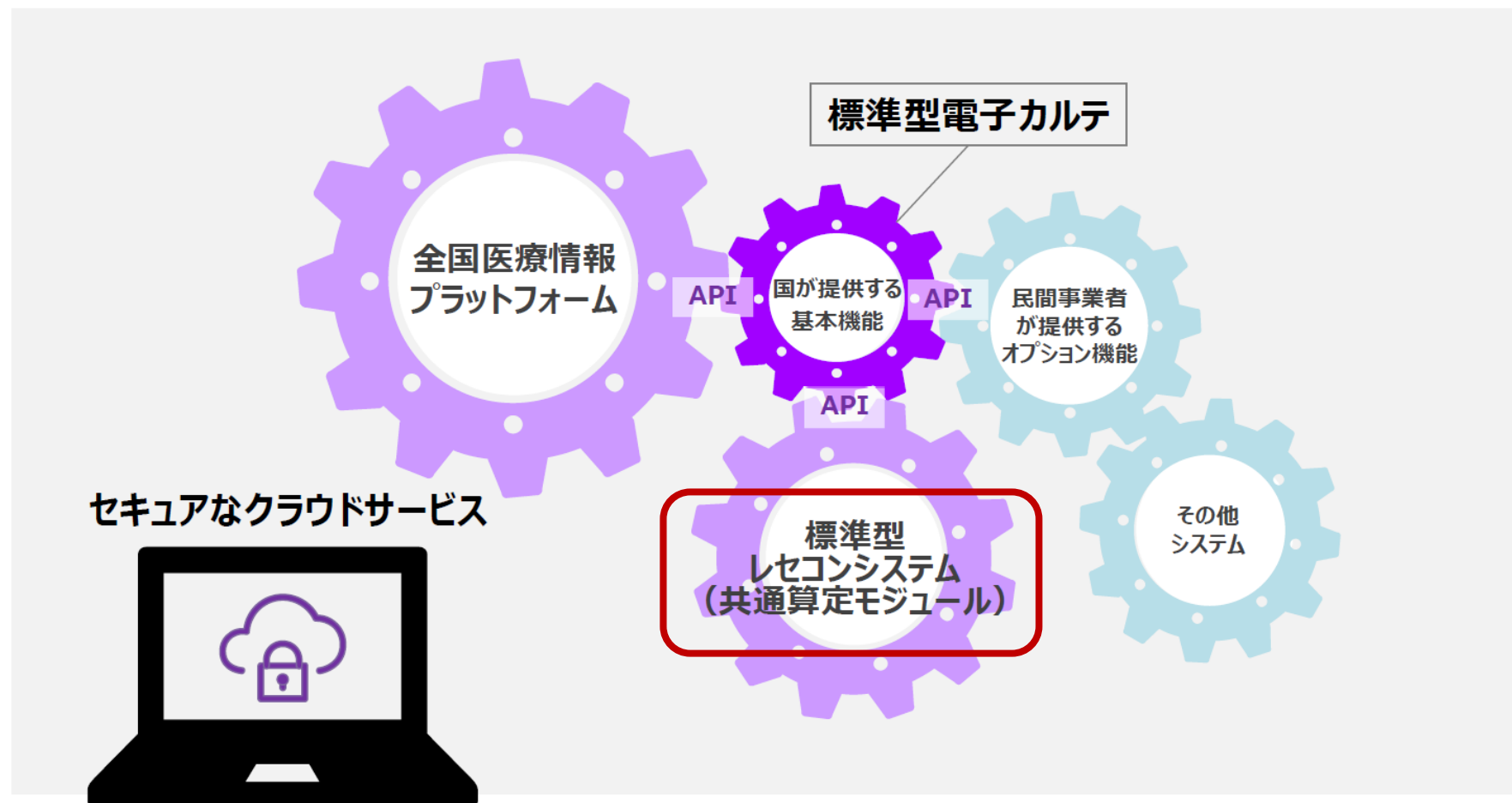
② 日本医師会ORCA管理機構株式会社

5 担当部局 〒105-0004 東京都港区新橋2丁目1番3号 社会保険診療報酬支払基金 財政部資産管理課長 西 健司 電話番号03-3591-7441

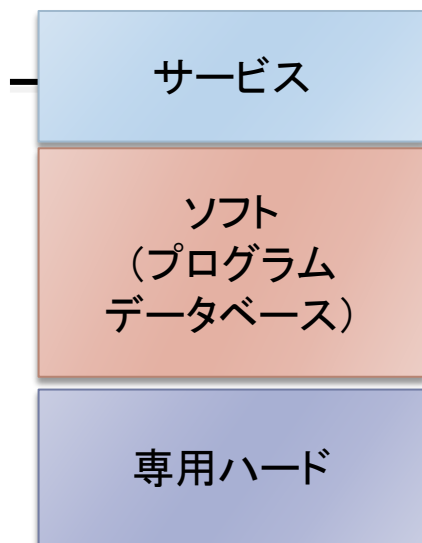
⑤システム構成・機能

標準型電子カルテのシステム開発のコンセプト(案)

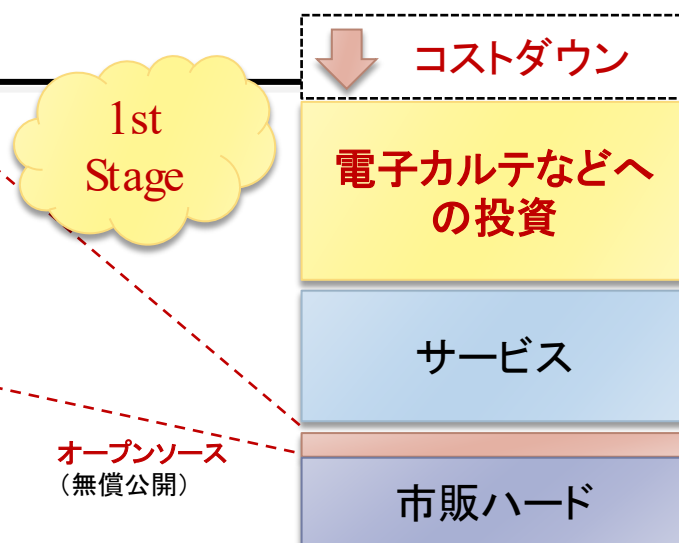
標準規格に準拠したクラウドベースでのシステム構成としたうえで、国が対象施設に共通した必要最小限の基本機能を開発し、民間事業者等が各施設のニーズに応じたオプション機能を提供できるような構成を目指す。



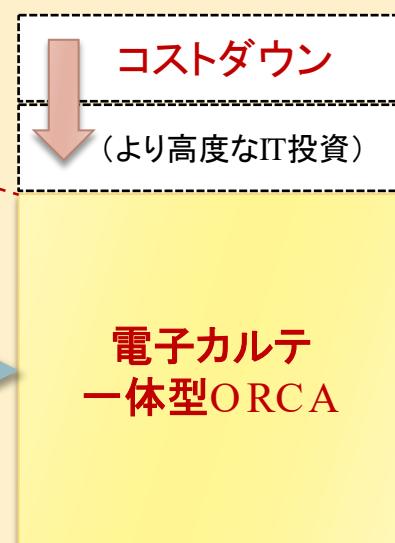
従来レセコン医療機関



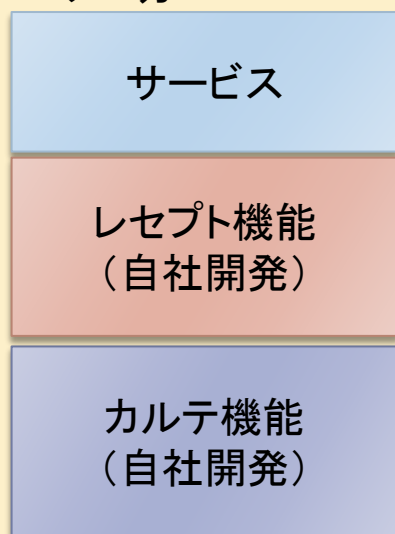
ORCA医療機関



ORCA医療機関



従来電子カルテメーカー



ORCA採用電子カルテメーカー



ORCA 2nd Stage
医療機関のIT化と
コスト削減を
さらに支援
⇒ ORCAはレセ
プトエンジンへ

ヘルスケア関連企業各社へのメッセージ

電子カルテ、オンライン診療、医療介護現場のDX...

➡ 日本の皆保険下で保険請求の機能はマスト

保険請求処理のエンジンとして ORCA-API をご用意

～ORCAを保険請求処理のエンジンとして使う電子カルテは現在40社を超えています～

- 診療報酬改定対応はデスマーチ
 - レセコンは間違いが許されない会計ソフト
 - 職人芸（保険の併用、四捨五入、月途中での保険の異動、医科点数表のアナログさと独特の表現）
 - 都道府県と市町村の数だけある医療費助成制度（地方公費）
 - 診療報酬改定（2年毎 4/1）のデスマーチにすべてのメーカーが取り組んでいる状況は不毛
 - 平時のエンジニアの確保も課題

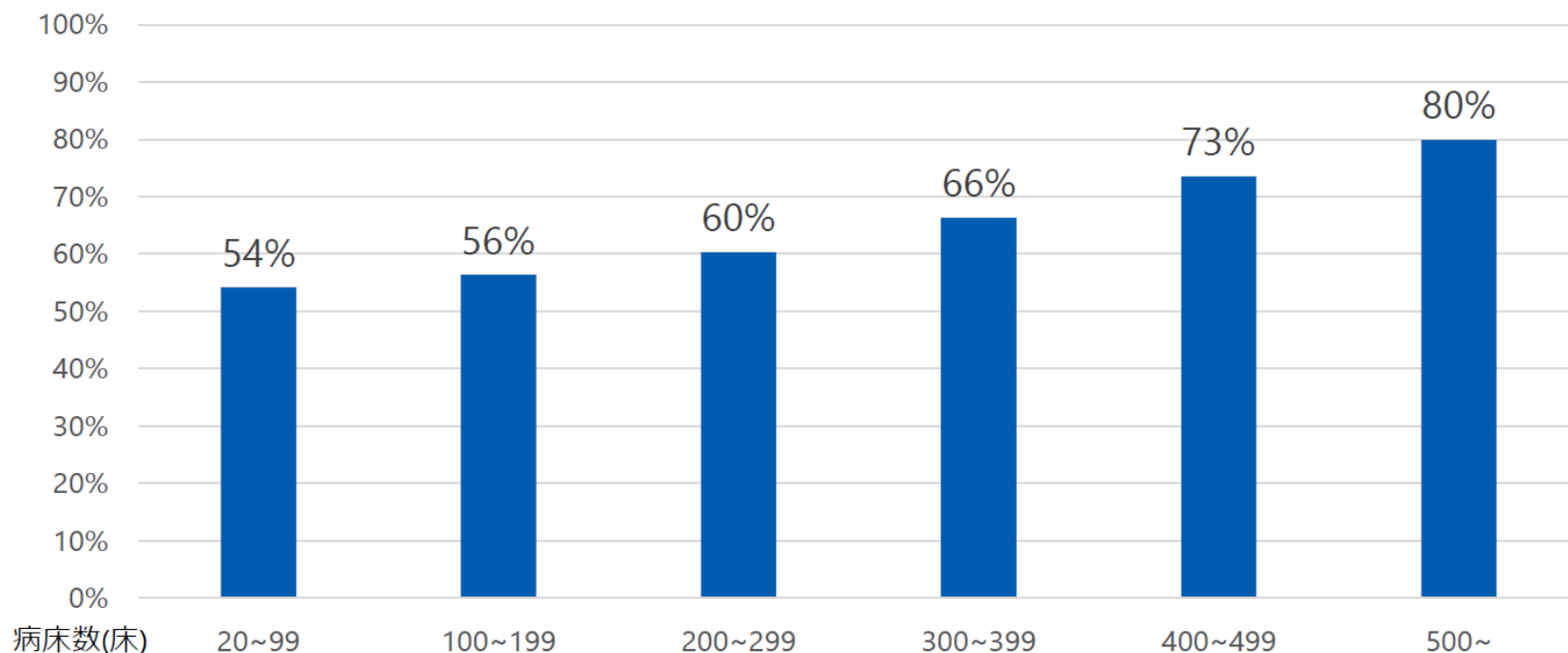
今回の分析対象

2023年5月24日
第17回 健康・医療・介護情報利活用検討会
医療等情報利活用ワーキンググループ

分析対象医療機関数：8,172施設 有効回答数：4,801施設（回答率：58,7%）

※分析対象医療機関は、G-MIS IDが付与されており、かつ、病床数が判明している医療機関。

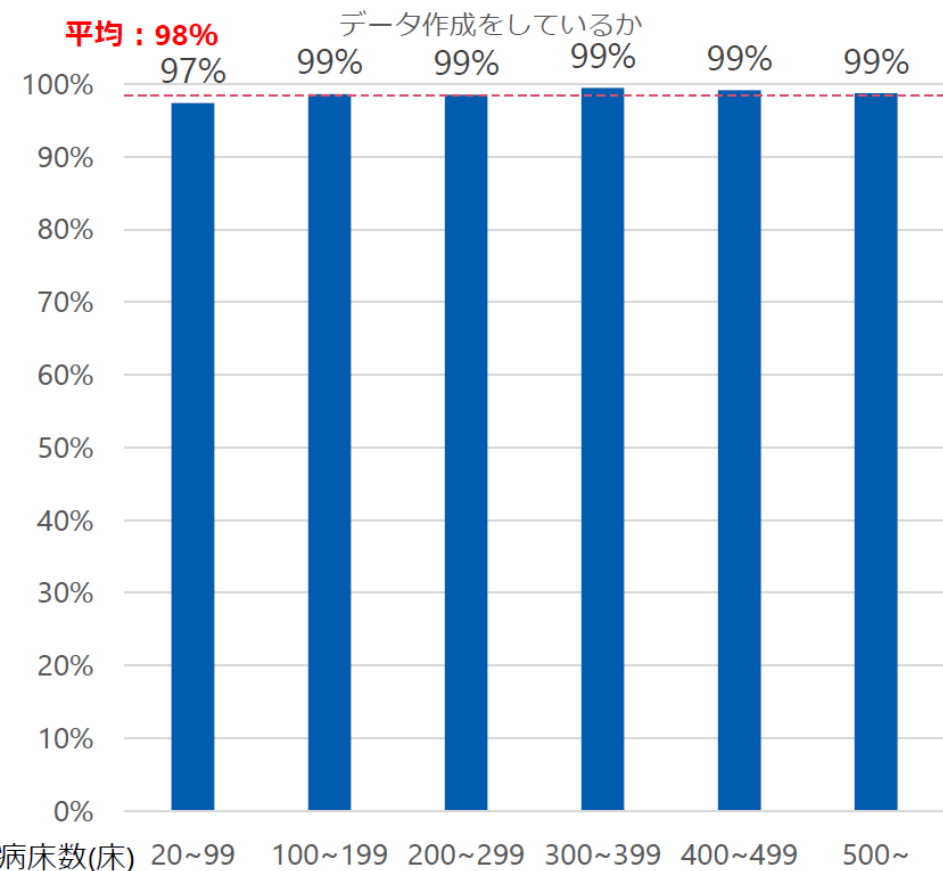
回答率



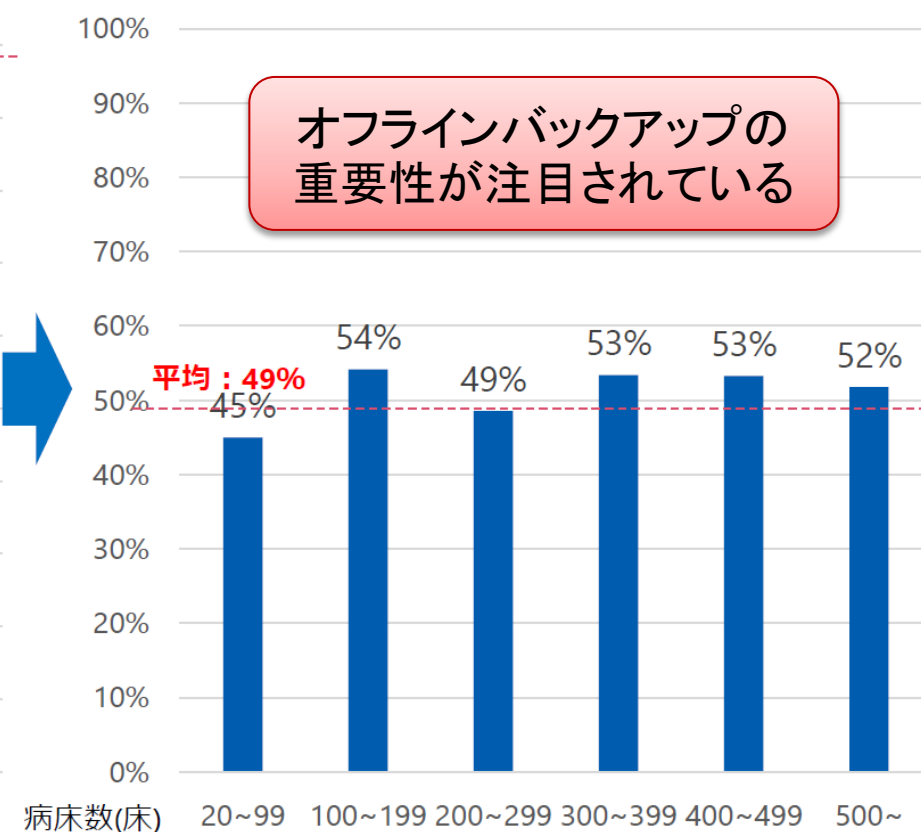
病床数（床）	20～99	100～199	200～299	300～399	400～499	500～	合計
調査対象医療機関数	2910	2821	1022	674	362	383	8172
有効回答数	1576	1590	616	447	266	306	4801

調査結果について（電子カルテシステムのバックアップについて）

電子カルテシステムのバックアップ



オフラインバックアップデータを作成しているか

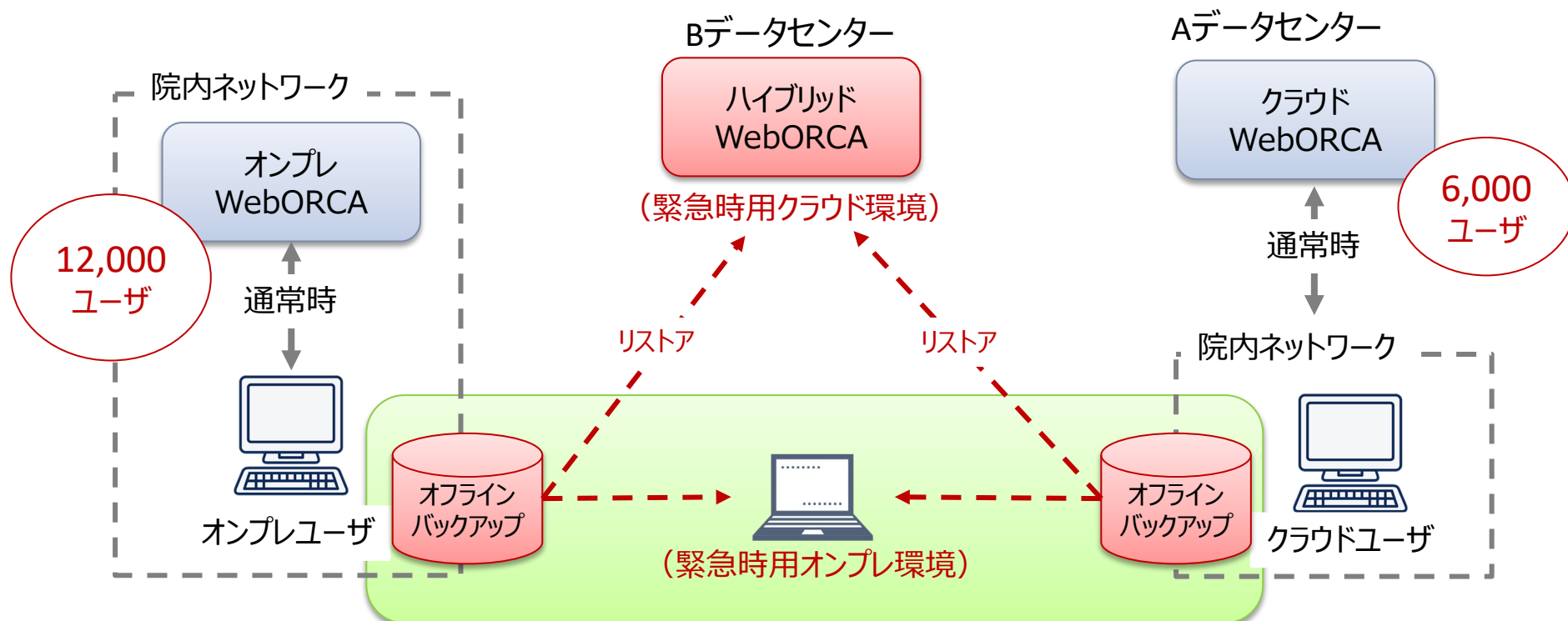


※バックアップデータ作成をしている医療機関数が母数となっている

○電子カルテシステムのバックアップデータを作成している医療機関のうち、オフラインバックアップデータを作成している医療機関の割合は、すべての病床数区分において、約50%であった。

WebORCAハイブリッド化の方針

- ・ オンプレミス／クラウドのハイブリッド環境の整備とオプション化



- ※ オンプレ・クラウドユーザ双方にオフラインでの3-2-1バックアップを推奨
- ※ 緊急時に短時間でリストアして運用できる。リカバリ時のためのツールも用意
- ※ 連携する電子カルテメーカーにも緊急時の接続先の考慮を働きかけ



WebORCA ハイブリッドサービス管理Webアプリ



運用環境使用中

運用環境が利用できない時にClick

設定

運用環境

接続先: <http://192.168.0.72:8000>

接続状況: オンライン

管理連番を更新

外来伝票: 00000549

(2024/06/12 18:23:41 時点)

入院伝票: 00000075

患者連番: 0000000184

クラウド応急措置環境

選択中

接続先: <https://demo-hybrid-weborca.cloud.orcamo.jp/>

接続状況: オンライン (前回反映: 無し)

バックアップから反映

最新のバックアップを応急措置クラウドに反映します

管理連番を更新

外来伝票: 00000427

(2024/06/12 18:23:41 時点)

入院伝票: 00000068

患者連番: 0000000141

バックアップを取得

データをバックアップしてダウンロード

ローカル応急措置環境

選択

接続先: <http://localhost:8000>

接続状況: オンライン (前回反映: 2024/05/22 17:05:50)

差分コピーツール

コピー元: クラウド応急措置環境 → コピー先: 運用環境

差分コピーツール

応急措置環境で入力した情報を運用環境へ反映

バックアップ情報

保存先: /mnt/hybrid/

バックアップフォルダ: アクセス可能

1	latest.dump (最新 2024/06/12 15:59:17)
2	20240612155917.dump
3	falocal_20240612141838.dump
4	20240612150918.dump
5	20240612105917.dump
6	20240612100817.dump
7	20240612055918.dump
8	20240612050818.dump
9	20240612005917.dump
10	20240612000817.dump
11	20240611205918.dump

▼コンソール

```
2024/06/12 11:09:31 Uploaded...ok
2024/06/12 14:18:39 <nil>
2024/06/12 14:55:48 client connection is closed
2024/06/12 15:05:40 client connection is closed
2024/06/12 15:09:16 client connection is closed
2024/06/12 15:09:35 UploadDump start
2024/06/12 15:09:39 Uploaded...ok
2024/06/12 16:09:39 UploadDump start
2024/06/12 16:09:46 Uploaded...ok
2024/06/12 17:59:57 client connection is closed
2024/06/12 18:04:32 client connection is closed
2024/06/12 18:06:44 client connection is closed
2024/06/12 18:06:44 client connection is closed
2024/06/12 18:08:16 client connection is closed
2024/06/12 18:21:20 client connection is closed
2024/06/12 18:21:20 client connection is closed
2024/06/12 18:23:06 ioutil.ReadFile ca: open : no such file or directory
2024/06/12 18:23:07 ioutil.ReadFile ca: open : no such file or directory
```



たゆまぬ進化

- 信頼と安心は損なわず
- 画面や操作感はそのままに
- 大幅に動作速度を改善し
- Web技術を取り込んで
- デバイスやOSを選ばず
- 院内型でもクラウド型でも
- 大規模災害にもより強く



日医標準レセプトソフト
2021年
次世代ORCA (WebORCA)
リリース!!

ORCA PROJECT
信頼と安心の基盤は日医のORCA

WebORCA

日本医師会による開発と長い歴史(20年間)で培われた信頼と安心感。次世代のORCAはクラウドでも院内(オンプレミス)でも安定した利用が可能なシステムへ進化。画面や操作感はそのままにネイティブなWebアプリと同様の動作スピードを実現しています。

- 愛されて20年、レセコンシェア第2位
- 法改正や新しいプログラムを常に供給
- 全国の地方公費をカバー
- 50種類を超える電子カルテが請求で利用

これからもよろしくお願い申し上げます